

桐生西ロータリークラブ週報



シカールメター会長 2021-22年度RIテーマ **SERVE TO CHANGE LIVES**

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



例会場 日本料理うおせん 桐生市広沢町1-2689 TEL 0277-54-1335
 例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30 事務所 桐生市相生町2-249-1 清水方
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp TEL 0277-22-9155
 URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi FAX 0277-44-2777
 会長 高森 勉 公共イメージ委員長 越塚ひとみ クラブ会報・雑誌担当 井本万里子
 幹事 小林 聡 公共イメージ委員 田崎武夫、津久井正義、河内良範(歴史編集・IT・CIO担当)

No. 2228

2021年12月17日発行

第2358例会 (2021・12・10) 報告

- | | |
|---------------------|---|
| 1. 点 鐘 | 9. 食 事 |
| 2. ロータリーソング | 10. 委員会報告 |
| 3. 来訪者紹介 | 11. 米山記念奨学会紹介DVD鑑賞
『世界へ輝け 米山の懸け橋』 |
| 4. 出席100%表彰・誕生・結婚祝い | 12. 卓話 桐生西RAC会員&伊勢崎南RC米山奨学生
ダテ ヤオ フォスタン君 |
| 5. 米山奨学金贈呈 | |
| 6. 会長の時間 | 13. 点 鐘 |
| 7. 幹事報告 | 14. ロータリーソング |
| 8. 乾 杯 | |

◆ピジター

卓話者 桐生西RAC会員&伊勢崎南RC米山奨学生
 ダテ ヤオ フォスタン君
 桐生西RAC会長 ネンワン レーンカン君
 米山奨学生&桐生西RAC会員 バトサイハンドラムスレンさん

◆出席100%表彰

〈22年〉
阿左美博君

 〈11年〉
船戸義澄君



◆誕生祝い



霜村年勇君、山同輝和君、正田恵一君、前原榮一君、
堀江絹子君、青山桃子君、浦野幸子君

◆結婚祝い

天沼一夫君
近藤幸利君
浦野幸子君



◆米山奨学金贈呈

バトサイハン
ドラムスレンさん

12月分の米山奨学金を贈呈しました。

◆会長の時間

高森会長

1. 本日は桐生西RACメンバーのダテ君に卓話をお願いしています。それは11月3日の米山奨学セミナーで、ダテ君がロータリアンの前で大変素晴らしいスピーチをされたので、是非当クラブのメンバーにも聞いて頂きたいと思ったからです。ダテ君宜しくお願いします。
2. 7日(火)夜にうおせんさんで「新そばを楽しむタベ」を津久井会員のご好意で開催しました。新会員候補者の奈良様も参加され19名でした。蕎麦打ちの指導は阿左美パスト会長と津久井会員が、また津久井会員には天ぶらの揚げ方とそばつゆの作り方のプロの秘伝まで教えて頂いたそうです。これを機会に蕎麦打ちの名人が増えるのではないかと期待しています。
3. 先週の理事会で下期の年会費と出席規定について審議致しました。まず、例会開催は通常例会を基本としてコロナ禍による警戒レベルに準じて開催することに致しました。従いまして下期会費はクラブ細則に定められた金額と致しましたので宜しくお願い致します。

《次例会予告》

1月7日(金) 新年初例会
 点鐘 PM6:30、会場 日本料理うおせん
 写真撮影 PM5:00~6:30

12月24日(金)と12月31日(金)は休会です

また出席義務につきましては、コロナ収束までは全
会員免除とする方向でおりますのでご承知おき下さい。

4. 明日土曜日、第3回ガバナー補佐・委員長会議が、
ロイヤルチェスター前橋で開催され、坪井ガバナー
補佐と女性ネットワーク委員長の浦野幸子会員が出
席されます。
5. 13日(月)の桐生RCガバナー公式訪問に坪井ガバ
ナー補佐が出席されます。また午後6時30分からうお
せんさんと東郷年度の第1回理事会が開催されます。
6. 何度もお願いしております My ROTARY 登録の件
ですが、当クラブから坪井ガバナー補佐を輩出して
おりますので、第2分区Aで先陣を切って目標達成で
きますよう皆様のご協力をお願い致します。
7. 本日は上半期最後の通常例会です。思えばあつ
という間の上半期でした。迎える下半期は、新年初例
会に始まり、坪井ガバナー補佐訪問、ガバナー公式訪問、
創立50周年記念事業、IMと、非常に慌ただくなり
ます。皆様方には次週の忘年例会に参加して頂いて
下半期に向けて鋭気を養って頂きたいと思致します。

◆幹事報告 小林(聡)幹事

- ◇次週は忘年例会です。点鐘18:30、会場 日本料理うおせん
- ◇ガバナー事務所より「RI第2840地区ポリオ根絶チャリ
ティコンサート」のポスターとチラシが届いております。
広く一般に周知して頂きますよう、ポスターの掲示
とチラシの配布にご協力下さい。
- ◇ガバナー事務所より年末年始休暇のお知らせ(12/28~1/5)
- ◇例会変更のお知らせ
桐生南RC 1/5、1/12(休)、1/26(休)
伊勢崎東RC 12/13、12/27(休)、1/3(休、1/10(休)、1/17、1/31
伊勢崎RC 12/22、12/29(休)、1/5(休) 他7RCより
- ◇クラブ会報が到着しています
桐生RC 11/29 桐生赤城RC 11/30

◆乾杯 青山(豊)会長ノミニ

本日お祝いを頂いた皆様、おめ
でとうございます。私事ですが、
先日の総会で皆様にご信任頂きま
した事、この場をお借りして御礼
申し上げます。まだコロナウイル
スが蔓延しており、特に群馬県で
は新規感染者が絶えまませんので、気を抜けない日々
が続く様に思います。しかし、桐生西クラブはこれ
から創立50周年という大きな事業を控えております
ので、会員皆様のご活躍を期待するところでござい
ます。皆様、私の様に外出を控えてコロナ感染対策
を十分に万全の態勢で50周年を迎えて下さい。



それでは、ご参会の皆様の益々のご健康とご繁栄、
そして桐生西RCの発展を祈念して、乾杯！

◆食事メニュー

野菜と海鮮の串カツ、豚肉の生姜焼き、焼き鮭、卵焼き、
根野菜と薩摩揚げの煮物、鴨胸肉のスマーク、生野菜、
白飯、香の物、味噌汁、ミニロールケーキフルーツ添え

◆委員会報告

□クラブ運営委員会

◇出席報告

山同出席担当

会員総数53名 (出席免除者11名の内8名出席の為)

出席率対象者50名、 出席率対象者出席人数39名
欠席者11名(内前メイク5名) 出席率88.00%
前々例会修正出席率88.24% (最終欠席者6名)

□拠金委員会

◇ニコニコBOX

佐々木ニコニコBOX担当

ダテ君、卓話楽しみです。宜しくお願ひします
高森君、花房君、乾君、阿左美君
RACの皆様、歓迎致します 坪井君
誕生祝いを頂いて 前原君
結婚祝いを今年も頂きます 天沼君
そば打ち教室では阿左美さんありがとうございました 津久井君
そば打ち教室ありがとうございました。美味しく出来
ました 佐々木君
そば打ち教室お世話になりました。巾3mm長さ3cmの
そばになってしまいました。美味しかったです 清水君
過日は美味しいそばをありがとうございました。スタ
ッフのロータリアンの皆様本当にありがとう 正田君
おそば沢山いただきました。ご馳走様でした 江原君
民間人が宇宙ステーションに行く時代なんですね 野田君
リサイクル募金ご協力ありがとうございます 船戸君
オミクロン株桐生地域へ来ませんように 須田君

◇ロータリー財団

早川拠金委員

レーン君ローターアクト会長頑張ってください 乾君
出席100%表彰を頂いて 阿左美君、船戸君
早いものでもう半年が過ぎました 高森君
そば打ち教室阿左美さんありがとうございました 佐々木君
今月は疾病予防と治療月間です。マスク・手洗い・う
がいをしましょう 野田君
何故か桐生地域新型コロナ新規感染者が0になりません！
引き続き注意を 須田君
これから寒くなりますが風邪には気を付けて下さい 正田君

◇米山ボックス

須田米山奨学担当

ダテ君、レーン会長、ドカさん、ようこそ 高森君
ドカさん、卒業まで後3ヶ月ですね！早いですね 乾君
出席100%表彰を頂いて 阿左美君
美味しいそばありがとうございました 佐々木君
皆様 My ROTARY に登録しましょう 高森君
今年もあと20日、善意で1年を閉めましょう 正田君
オミクロン株感染力は強大だけど重症度は少し弱いま
いた 野田君
そろそろスタットレスタイヤに交換しようかな 須田君
届けられる鉄屑が手につかず溜まる一方です 船戸君

◆米山記念奨学会DVD鑑賞

『世界へ届け 米山の懸け橋』

(2017年7月1日財団設立50周年記念発行)

理事会報告 12月3日

1. 1月2月の例会変更を承認する。
2. 新年初例会の会費と会員顔写真撮影の件承認する。
3. 桐生赤城RCとの合同夜間例会の内容を承認する。
4. 近藤幸利会員の出席義務免除願ひを受理する。
5. 下期年会費の件承認する。
6. 下期もコロナ収束までは全会員を出席免除とする。
7. 事務局の冬季賞与は例年通り支給する。
8. 今年度申請の地区補助金事業の内容を承認する。
9. 新会員候補者の件を承認する。
10. 高津戸荘へクリスマス会ケーキ寄贈の件を承認する。

あすかせれも(株)

代表取締役会長 正田 恵一

みどり市笠懸町阿左美3348-20

TEL 0277-76-0001

社会福祉法人 希望の家 療育センターきぼう

事務長 須田 守

みどり市大間々町大間々22-4

TEL 0277-73-2605

卓 話



桐生西RAC会員 &
伊勢崎南RC米山奨学生

ダテ ヤオ フォスタン君
(国籍:コートジボワール)

「自分の夢と
米山梅吉先生」

みなさん、こんにちは。米山記念奨学生のダテ ヤオ フォスタン ディウドネです。ダテと読んでください。現在、近くにある群馬大学の桐生キャンパスでコンピューター科学を勉強しています。修士2年生です。世話クラブは伊勢崎南ロータリークラブです。桐生西ロータリークラブのメンバーでもあります。

今日は、お招き頂きありがとうございます。昨日、清水さんに、自己紹介もするようと言われました。でもこの卓話のほとんどは自己紹介です。自分について言い切れないこともあると思いますので、あとで気軽に質問してくれると嬉しいです。では始めさせていただきます。

私はいま26歳です。日本に来たのは2015年の4月で、当時19歳でした。自己紹介するとよく聞かれるのは、「何故、留学先に日本を選んだのですか？」です。でも、この質問は答えにくいのであまり好きではありません。理由は一つに定めることはできないですから、毎回別の答えになってしまいます。ですので今回の卓話で、留学先に日本を選んだ理由をお伝えしたいと思います。

私は『NARUTO(ナルト)』という日本のアニメが大好きです。友達みんなはそのことを知っています。初めてナルトを見たのは中学の3年生の時でした。それから高校に入る前の夏休みに、ナルト疾風伝のペイン編までを見てすごく感動しました。ナルト疾風伝ではナルトは16歳です。当時の自分と同じ年齢です。

シリーズの始めではナルトは村のほとんどすべての人に拒絶されていたので悪役になる理由はいくらかもありました。それにもかかわらず、彼は火影になる夢を決してあきらめませんでした。火影とはもっと複雑ですが里の一番強い忍者のことだと考えられます。ナルトはどんな難しい目に合っても、自分の夢を忘れないで、その実現に向かって必死に訓練に集中しました。

ナルト疾風伝のペイン編になると、里の平安を脅かしている敵がいて、その敵と戦う力を身につけたのはナルトだけでした。彼は英雄として戦いから戻ってきました。

高校では、私が戦いのエピソードを説明するのを聞きたくて友達が私の周りに集まって来ます。気持ちを込めて話すので彼らはイメージできていたと思います。

友達みんなはナルトが日本のアニメであることがわかっていました。そしてその監督は「伊達 勇登(だては やと)」で、自分の名前と同じで、ダテは日本人の名前でもあることがわかりました。

高校のある地理の授業では、日本の人口が減少していることを教わりました。この傾向が続けば、最後の日本人は一定の年数で生まれるという記事を読みました。その日から、友達は私に「最後の日本人」というニックネームを付けました。今でも高校の友達の多くはその名前です。

自分が通った高校では、大体の学生は留学したいと考えています。あの高校からヨーロッパとアメリカの大学に進学する人の歴史があります。私はなんの選択肢も考えないで、「日本に行く」と決めました。

さて、なぜ留学先に日本を選んだのでしょうか？友達が私を「最後の日本人」と呼んでいたからでしょうか？それとも、戦争に負けたにもかかわらず、今はあらゆる分野で強い国になれた日本の歴史をみて、感動したからでしょうか？

私は13人の父の子供の中で、最も弱いキャラクターでした。弟でさえ私よりも肉体的に強かったです。それで、ナルトの話に感動し、それを自分のものにしたからでしょうか？

このように日本へ来ようと思った理由は一つに定められません。でも正直にいうと、ナルトの話は私に大きな影響を与えました。

そこで、ナルトが火影になるという夢を持っていたように、「私の夢はなんなのか？」と、みなさんは思うかもしれません。

私は中学の1年目からコンピューターエンジニアになりたいと決めました。来年の4月から東京でコンピューターエンジニアとして就職します。しかし、それは私にとって十分大きな夢ではないような気がします。もちろん、それを実現するまでは難しいことはありました。でも頑張ればコンピューターエンジニアになるのは不可能ではないことは明らかだと思います。

この後本当の夢をみなさんに、話したいと思います。これまでの話では、日本に来た理由はわかりにくいかもしれません。でもこれまでの留学期間を振り返ってみると、なぜ日本に来て良かったのかがわかります。

私は、日本に来て強く感じた事は、日本と母国の教育環境に天と地の差があるということです。例えば、コートジボワールの多くの学生たちは読書の喜びを知りません。そして子供たちの多くは十分に食べていないことがわかります。自分は高校2年生のときにそのことを経験しました。私の学歴のなかで最悪の一年でした。一番頑張った年なのにクラスの最下位でした。今、考えてみるとお腹が空いていたので勉強に集中できなかったのだと思います。このようにコートジボワールの教育環境は大変厳しいです。

ですから私の夢は単純です。“コートジボワールのすべての子供が1日に3回食事が取れるようになることと、好きに本が読めるようになること”、それが私の夢です。単純ですが、実現の方法は未だ明らかではありません。

今その様なことを考えないで、自分の勉強に集中しています。私は今学生ですから、一番の義務は、勉学に励み、知識を深め、自分を成長させることだと思います。最初、私はこの考えに対して利己的だと思ったりもしましたが、2年前ある人の人生を通して、自分の考え方は間違っていなかったとわかりました。

彼は二十歳の時日本を離れてアメリカに渡りました。むこうで、8年をかけ、必要とする知識を身につけるため必死に頑張りました。そして、彼が日本に戻って来た時には社会貢献への下準備はできていました。その人の名前は、みなさん、もうお分かりでしょう、米山梅吉先生です。私をはじめ、皆さんが今日ここにいるのも、先生とロータリークラブのお陰なのです。

米山梅吉先生は日本で最初のロータリークラブを設立し、教育にも強い関心をもっていました。先生は教育こそが人生の基盤になることを知っていたのです。そんな先生の功績を讃え米山記念奨学事業が始まりました。

将来、コートジボワール人として母国の為になにかしたい。そして、私を育ててくれている日本に感謝できるようにしたいです。

また、ロータリーの米山記念奨学生として、私は母国と日本の架け橋となることが期待されています。おそらく国際協力の為の架け橋です。

それでは、単純な橋の構造を考えてみましょう。通常、両端は同じレベルの高さにする必要があります。今の話では、一方の端に日本があり、もう一方の端にコートジボワールがあります。教育や科学研究など、私が興味を持っている分野では、日本はコートジボワールを上回っています。私の意見では、両国の間に架け橋を築く前に、コートジボワール側のレベルも少し高くする必要があります。

この例は抽象的ですが、私の目的はそこにあります。コートジボワール側の高い強い柱になることです。言いたいのは、一人で架け橋になろうとは思っていません。私は日本と母国の架け橋の頼れる部分の一つになりたいのです。小さな、小さな部分が協力しあってから架け橋ができます。

こんな形で、母国と日本の架け橋を作って、ロータリアンのみなさんの真似をして、世界平和と国際親善に貢献することで恩返しができるように頑張りたいと思います。

今日用意してきた話はこれで終わりです。ご清聴ありがとうございました。

ロータリー米山記念奨学会について

外国人留学生を支援する民間最大の奨学団体です

ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体です。



その目的は、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することです。

米山奨学生の採用数は年間860人、事業費は14億4千万円（2018-19年度決算）。これまでに支援してきた奨学生数は、累計で21,023人（2019年7月現在）。その出身国は、世界129の国と地域に及びます。国際奨学団体としては事業規模・採用数とも、日本国内では民間最大です。

また、奨学金による経済的な支援だけでなく、ロータリークラブ独自の世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援があります。

(有)メディアグロース

代表取締役 高森 勉

みどり市笠懸町西鹿田326-4

TEL 0277-46-7611

日本料理うおせんにて“新そばを楽しむ夕べ”



12月7日(火)午後6時から、津久井正義会員のご好意で、日本料理うおせんさんの厨房を提供して頂き、そば打ち教室を開催して頂きました。

当日は会員およびクラブ関係者19名が参加しました。

津久井会員には、早くから万端に準備を整えて頂いた上に、そば打ち体験の希望者にはひと白ずつ材料を用意して頂きました。また、そば打ち30年のキャリアを誇る阿左美博パスト会長と共に、そば粉の計量からこね方、麺棒で伸ばして専用の包丁で細く切るこつまで、一人ずつ丁寧に指導頂きました。

そして、出来たての新そばを、目の前でゆでて頂き、氷水で締め、お出しの効いた特製の美味しい麺つゆと揚げたての天ぷらまで添えて頂き、新そばを堪能することが出来ました。



津久井会員には師走のお忙しい中にも拘わらず、秘伝のレシピや作り方までご教授頂き、その上、群馬・山形・長野県産のそば粉の味比べまで体験させて頂き、心よりお礼申し上げます。

また早くから準備にお越し下さった阿左美パスト会長と河内良範会員にも大変お世話になりました。

ゴードン R マツキナリー氏が2023-24年度RI会長に



2023-24年度国際ロータリー会長にゴードン R. マツキナリー氏が選ばれました。

ゴードン氏はスコットランド、サウスクイーンズフェリーRCの会員です。

ダンディー大学を卒業（口腔外科）し、エディンバラで歯科医院を開業。英国小児歯科学協会の元会長のほか、学術分野で数々の役職を歴任。長老派教会の元長老、クイーンズフェリー教区元理事長、教会総会元役員です。

1984年にロータリークラブに入会。グレートブリテンおよびアイルランドの国際ロータリー（RIBI）の会長と副会長、国際ロータリーの理事と各種委員会の委員長を歴任。現在は2022年ヒューストン国際大会委員会のアドバイザーおよび運営審査委員会の副委員長として活躍しています。

奥様のヘザーさんと共にメジャードナーおよびベネファクターとしてロータリー財団を支援し、遺贈友の会の会員でもあります。（Rotary ウェブサイトより）

富士工(株)

代表取締役会長 田崎 武夫

みどり市笠懸町久宮156-1

TEL 0277-77-2555